

年頭挨拶

皆様、明けましておめでとございます。本年は元日から好天に恵まれ、たいへん素晴らしい正月を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症の流行は、3年目に入りました。昨年も、教職員の皆様の努力で、感染対策等しっかりと対応することができました。心より御礼を申し上げます。現在、3回目のワクチン接種が始まり、治療薬として飲み薬の開発も進んでいます。今後、第6波がどういう状況でやってくるか分かりませんが、その時々でしっかりと対応していきたいと思えます。

本年は、理事長からお話がありました令和4年福岡学園重点項目を達成するように、教職員一丸となつて努力してまいります。さらに、それぞれの大学や部署で設定している目標の達成に向けて取り組んでいきます。

福岡歯科大学は、8人の教授が3月末に定年退職されます。本当に長い間、大学のためにご尽力いただき、ありがとうございます。そして、これから新しい教授が決まっています。皆で連携・協力して、大学の発展に力を尽くしていきたいと思えます。

福岡歯科大学 大学長
高橋 裕



教育に関しては、知識教育、技能・態度教育の充実に向けて、これまで教育の体制と環境を整備してきました。教育の基本的方針「M・K・T.」（前倒し・繰り返し・つなげる）、学生の意識改革「0080（ゼロゼロハチマル）」（欠席ゼロ・再試ゼロ・CBT 80点超え）、自学の基本「T・K・G.」（積み上げ・繰り返し・学習）をスローガンに掲げ、これからは、しっかりと成果が出るよう教育・指導に務めてまいります。

福岡学園は本年7月27日に創立50周年を迎え、福岡歯科大学は4月から開学50年目に入ります。7月24日には、創立50周年記念式典が、現在建築中の創立50周年記念講堂で開催されます。本年は、本学園にとって大きな節目の年となります。次の半世紀に向けて、皆で心新たに頑張っていきたいと思えます。本年が、皆様にとって良い年となりますように祈念し、私の年頭の挨拶といたします。本年も、どうぞよろしくお願いたします。